

にこにこ通信

(令和5年度 冬号)

寒い冬も元気いっぱい！

吐く息も白く、朝夕の寒さを身に染みて感じる季節ですが、園内では子どもたちの笑顔や元気な声があふれています。そんな南浅間保育園の子どもたちの楽しんでいる遊びを紹介します。

冬の伝承あそび



それ！もう
いっかい！



みて～！
あがったよ！

4歳児は近くの
公園に凧揚げ！

元気に走り、手作りの凧が
空高くに舞い上がると、嬉
しそうに何度も走って遊
んでいました。

昨年からコマ回しに挑戦していた5歳児は、ほとんどの子がコマを回せるようになりました。今年は大きいコマに挑戦！なかなか回らない子も「くやしいけど、がんばれば、できる！」と友だちに励まされ、何度もチャレンジしていました！



2歳児は保育園の
園庭で凧揚げ！

なかなか上がらない
凧を一生懸命走って
上げようとしていて、
かわいいです！

鬼ごっこ

寒い朝でも、子どもたちは外に出ると「こおりおに、しょう！」と元気に走って遊んでいます。（※白帽子が鬼です！）



にげろ～！

まで～！

いま、
いくよ！



たすけて！

捕まった友だちがいると、すぐに助けに駆ける子どもたち！でも鬼もよく見ていて、なかなか近づけません。鬼の手をうまくかわしながら、友だちを助けることのドキドキ感を楽しんでいます！